

2013年9月25日  
NKSJホールディングス株式会社

## NKSJホールディングスが4年連続でDJSI構成銘柄に選定

NKSJホールディングス株式会社（社長：櫻田 謙悟）は、2013年9月12日に世界の代表的な社会的責任投資指数（SRIインデックス）である「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（以下「DJSI」）」のDJSI WorldおよびDJSI Asia Pacificの組入れ銘柄に選定されましたので、お知らせいたします。

当社の選定は設立以来4年連続で、DJSI Worldには当社子会社である株式会社損害保険ジャパンから通算すると14年連続の選定となります。

DJSIは、スイスの投資運用アドバイス会社であるRobecoSAM社が米国のダウ・ジョーンズ社と共同で1999年に開発した株式指数です。RobecoSAM社は、企業のサステナビリティ（持続可能性）を「経済・環境・社会」の側面から評価し、総合的かつ先進的な取組みを行っている企業の株式を、長期にわたり持続的な成長が期待されるDJSI銘柄（World/Europe/North America/Asia Pacific/Korea/Australia）として選定しています。DJSIは、投資信託会社等がSRIファンドなどを設定する際のベンチマークとして利用されており、RobecoSAM社がアドバイスまたはライセンス契約を結んでいる運用機関の運用資産総額は88億米ドルになります。

今年度のDJSI Worldでは、全世界の大企業2,500社から333社（日系企業18社）が、またDJSI Asia Pacificでは、アジア太平洋地域の大企業600社から152社が構成銘柄として選定されました。当社の組入れは、「リスクマネジメント」「環境マネジメント」「金融機能を活かした社会的課題への取組み」などの指標において、高く評価されたものです。

当グループは、120年に及ぶ歴史の中で培ってきた、保険事業を核とする本業の強みを活かし、これからも常に一步先を見据えて、お客さまに「安心、安全」を提供することで、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、新しい社会価値の創造に挑み続けます。

以上